

製品カーボンフットプリント(CFP)の 基礎と算定方法

◆日時: 2025年12月09日(火) 10:30~16:30

◆会場: 江東区産業会館 第2会議室

◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円(税込)**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: イー・アンド・イー ソリューションズ(株) 環境事業部 マネージャー 古屋 暁子 氏

地球温暖化問題が深刻化する中、脱炭素・低炭素製品が選択されるような市場の形成を目指して、「カーボンフットプリントガイドライン」が2023年5月に、「カーボンフットプリント表示ガイド」が2025年2月に公表されました。グリーン購入法においても、カーボンフットプリントの算定・開示が、プレミアム基準や配慮事項に含まれるなど、製品カーボンフットプリントの算定・開示は、国や地方自治体による優先調達や、環境意識の高い消費者へのアピールなど、新たなビジネスチャンスにつながる可能性があります。

国外においても、主にEUを中心に、欧州電池規則、デジタルプロダクトパスポートやCBAMなど環境規制への取り組みが進められ、サプライチェーンにかかわる国内企業においてもカーボンフットプリント算定が求められるケースが益々増加することが予測されます。

本セミナーでは、このように需要が高まる製品カーボンフットプリント算定の基本的な考え方・進め方を、予備知識ゼロでもわかるように、具体的にわかりやすく説明することで、受講者の皆様が、製品カーボンフットプリント算定の「第一歩」を踏み出せるようなセミナーを目指します。

1. 基本と違いを理解しよう: ライフサイクルアセスメント(LCA) / カーボンフットプリント(CFP) / サプライチェーン排出量

1-1 ライフサイクルアセスメント(LCA)とは

1-2 カーボンフットプリント(CFP)とは

1-3 サプライチェーン排出量とは

2. 製品カーボンフットプリント算定のすすめ方

2-1 基本原則

a) ISO14040/14044(LCA)・ISO14067(CFP)

b) カーボンフットプリントガイドライン

2-2 実践編: 具体的なすすめ方とその手順

a) 目的と調査範囲を考えてみよう

b) ライフサイクルフロー図を描いてみよう

c) データを集めてみよう

d) 影響評価をやってみよう

e) 結果を解釈してみよう

3. 製品カーボンフットプリント算定結果の表示

3-1 「グリーンウォッシュ」とは

3-2 製品カーボンフットプリント表示のポイント

3-3 製品カーボンフットプリントの第三者検証

4. 質疑応答

『カーボンフットプリント【東京開催】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、メールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

R & D

SUPPORT CENTER

株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階

TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <https://www.rdsc.co.jp/>